

様式第1号

申込日：令和8年 月 日

災害救助法の住宅の応急修理申込書

名古屋市長 殿

住宅の応急修理「日常生活に必要な最小限度の部分の修理」を実施されたく
申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を市の
担当者が調査・確認することに同意します。

被災した住宅の
住所を記入

【被害を受けた住宅の所在地】 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

【現在の住所】 (避難所・自宅の場合は「同上」、賃貸・借家等の場合は移転先の住所を記入)

【現在の連絡先 (TEL)】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (連絡可能な番号)

【生年月日】 明治・大正・昭和・平成〇〇年 〇月〇〇日生 (〇〇歳)

【氏 名】 名古屋 太郎

世帯主の氏名を記入
(罹災証明書の世帯主)

1 被災日時 令和8年9月8日

2 災害名 令和8年台風第24号及び前線による大雨に伴う災害

3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、半焼、準半壊

- 市が発行する「罹災証明書」に基づき、被害の程度に○をつけてください。
○ 「中規模半壊」、「半壊」、「半焼」、「準半壊」の場合は、「資力に係る申出書」
(様式第2号)も併せて提出してください。

4 被害を受けた住宅の部位 (※該当箇所に○をつけてください。)

- | | |
|------|------------------|
| ・ 屋根 | ・ サッシ |
| ・ 柱 | ・ 上下水道の配管 |
| ・ 床 | ・ ガスの配管 |
| ・ 外壁 | ・ 給排気設備の配管 |
| ・ 基礎 | ・ 電気・電話線・テレビ線の配線 |
| ・ 梁 | ・ トイレ |
| ・ ドア | ・ 浴室 |
| ・ 窓 | ・ その他 () |

受付欄

名古屋市にて受付日・受付番号を記載